

2015年11月24日

横浜ゴム、米国タイヤ生産販売子会社が 米国の生産拠点で初めて完全ゼロエミッションを達成

横浜ゴム（株）の米国バージニア州セーラムにあるタイヤ生産販売子会社ヨコハマタイヤ・マニュファクチャリング・バージニア（YTMV）が、2015年9月に米国の生産拠点で初めて廃棄物の埋立て処分量をゼロにする完全ゼロエミッションを達成した。

YTMVでは持続可能な社会を実現するため、環境への負荷を最小限に抑えた製品の設計、開発、工場の運営を行っている。YTMVでは埋立て処分となる廃棄物を無くすには工場から廃棄物を出さないしかないという考えのもと、徹底的な廃棄物削減を行ってきた。同時にリサイクルやリユース、エネルギー回収なども積極的に進めてきた。この結果、廃棄物の埋立て比率を2015年の初めに2%まで削減、9月に完全ゼロエミッションを達成した。

YTMVは2014年に米国子会社ヨコハマタイヤ・コーポレーションのセーラム工場を分離独立させて設立した乗用車・SUV用タイヤの生産販売会社。従業員数は910名（2014年12月末）。2014年にバージニア州環境優秀プログラムの最高レベル「E4」を導入し、エネルギー使用の効率化、水資源管理、化学物質管理、従業員の環境意識向上などに取り組んできた。今年3月には環境NPOバージニア・ウォーター・エンバイアラメンタル・アソシエーションが選ぶ「2015年産業廃棄物及び前処理環境優秀賞」で、環境改善が顕著な企業などに与えられる「Environmental Warrior Award（エンバイアラメンタル・ウォリア・アワード）」を受賞した。



ごみのリサイクル

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：木下、中村
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570